

編集後記

分子研レターズ59号では、「国立大学附置研究所・センター特集」と題して、電気通信大学名誉教授・宅間宏先生、北海道大学触媒化学研究センター・高橋保先生、京都大学化学研究所・時任宣博先生、東北大学金属材料研究所・前川禎通先生、大阪大学レーザーエネルギー学研究センター・三間罔興先生から御寄稿いただきました。恐らく、これほど多くの方から「レターズ」欄にご寄稿いただいたのは初めてではないかと思えます。また巻頭言でも、京大化研研究所長、理研基幹研究所長を歴任されている玉尾皓平先生にご執筆いただき、特集にふさわしい非常に読み応えのある内容になったと自負しております。タイトなスケジュールの中、ご執筆いただいた先生方に厚く御礼申し上げます。

また今号では、20年度より開始した共同利用研究事業「若手研究会等」の報告を掲載することができました。本事業は大学院生が主体となって企画する分子科学に関する研究会等に支援を行うものです。20年度の成功を受け、21年度前期においても採択・実施予定と伺っています。研究提案者は修士課程大学院生でも良いこととなっています。本号掲載を機に広く周知されることを期待しております。

54号からの大幅な誌面刷新、55号における研究顧問の三先生方の座談会を皮切りに、「分子研レターズ」ではこれからも分子科学コミュニティーへの情報発信のツールのひとつとして、問題提起を含めた様々な企画を考えていきます。皆様からも、ご意見やご提案などレターズ編集委員会までお寄せいただければ幸いです。

本号編集担当 櫻井英博